

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
疾病と傷害6							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
柔道整復学科・夜間部	2年	4期	河内 和宏		○		
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門基礎分野	疾病と傷害			座学	1	10	
科目概要							
麻酔や手術手技の基礎を学び理解できる。出血や救急時に行動が起こせるようになる。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標		将来の外傷患者さんの対応に役立てる知識を身に着けるとともに、麻酔や移植や基本的な外科手技について学ぶ。					
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)		外科学の基礎を勉強する。 1. 麻酔法や手術手技の基礎が理解できる。 2. 出血の対応が理解できるようになる。 3. 心肺蘇生法を理解して、将来救命にかかわることができる。					
履修に必要な予備知識や技能							
一般臨床医学							
教科書・参考書							
外科学概論 改定第4版 南江堂							
受講上の注意							
人命にかかわる疾患を学ぶことになります。よく勉強しましょう。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	手術(手術器具のしくみ、結紮術のしくみ、整容に配慮した創傷治療を理解)			73~120	教科書、ノート、プリント		
第2回	麻酔(局所麻酔と全身麻酔の実際を体感し理解できる)			85~94	教科書、ノート、プリント		
第3回	手術と麻酔(局所麻酔と全身麻酔の実際を体感し理解できる)			85~94	教科書、ノート、プリント		
第4回	移植と免疫(脳死と心臓死の違いを理解する)			95~99	教科書、ノート、プリント		
第5回	手術と止血と出血(吐血喀血下血の各種疾患を先取り理解する)			77~120	教科書、ノート、プリント		
第6回	蘇生法を概略し理解する、脳神経疾患に必要な解剖を理解する。			77~120	教科書、ノート、プリント		
第7回	脳神経外科と頭部疾患(脳梗塞、脳出血の理解、治療の概略がわかる)			77~120	教科書、ノート、プリント		
第8回	脳神経外科と頭部疾患の復習で、試験範囲を網羅できている			120~144	教科書、ノート、プリント		
第9回	定期テスト						
第10回	試験解説						
実務経験と本講義との関連について							
整形外科と外科と麻酔の修練を3年、豪州も含めて14年間心臓血管外科医として実践、その後循環器の開業医として地域医療を10年以上行っている。また血管外科の手術診療を近隣病院で継続している。産業医活動にて検診や予防医療にも従事している。米国や日本の医師国家試験なども継続的に勉強している。以上の経験知識をもとに一般臨床と外科学の講義を担当させていただきます。							
メールアドレス							
kouchi-t@nihonisen.ac.jp							